

## 第5・6学年国語科学習指導案

日 時 平成23年11月16日(水)5校時

場 所 5, 6年教室

児 童 5年 6名 6年 1名 計7名

授業者 高橋 智之

### <5学年>

- 1 単元名 説明のしかたについて考えよう  
教材名 天気を予想する (光村図書5年)

### 2 単元について

#### (1) 教材について

学習指導要領、第5学年及び第6学年の「C読むこと」の目標は、「(3) 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。」である。

この単元は、「筆者の論の進め方をとらえたり、説明の仕方の工夫について意見を交流したりする言語活動」を通して「ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること。」「オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。」を身に付けさせることをねらいとしている。

中心教材「天気を予想する」は、児童にとって身近でありながら、その仕組みはよく知られていない天気予報を題材としている。前半では、天気予報の有効性について述べつつ、後半では、天気予報の限界について述べている。そのような事実を受け筆者は、天気予報を上手に活用しつつ天気について自分で考えたり感じたりすることが大切であると主張している。

また、本教材は最初に文章全体を覆う大きな問いがあるのではなく、小さな問いがあって答えがある構成が3回繰り返されている。そして、表・写真・図・グラフの非連続テキストが効果的に用いられて説明が行われている。

#### (2) 児童について

児童は、「見立てる／生き物は円柱形」において双括型の文章構成をとらえながら筆者の主張を読み取る学習を行った。また、言語活動として生き物について書かれた本を読み紹介文を書く活動を体験している。その学習において、読み取りの技能として「仮定」の学習用語を習得し、また書く力も高まってきた。

しかし、主張を強調するための効果的な事例の書き方や、主張の伝え方などの表現の工夫においては課題がある。

また、5年生は6名という少人数ではあるが、文章を読み取る力・集中力において個人差が大きく、

### <6学年>

- 1 単元名 ものの見方を広げよう  
教材名 『鳥獣戯画』を読む (光村図書6年)

### 2 単元について

#### (1) 教材について

学習指導要領、第5学年及び第6学年の「C読むこと」の目標は、「(3) 目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読む能力を身に付けさせるとともに、読書を通して考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。」である。

この単元は、「自分の課題を解決するために、意見を述べた文章や解説の文章を利用する言語活動」を通して「ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながら読んだりすること。」「オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。」を身に付けさせることをねらいとしている。

中心教材『鳥獣戯画』を読むは、児童が楽しめるような絵を題材としている。鳥獣戯画が、漫画やアニメという現代文化とつながっていることから、日本の伝統文化の深さに触れることができる内容となっている。さらに、筆者は、描かれた時代の古さや絵の精神性から鳥獣戯画は人類の宝であると主張している。

また、本教材は、絵の解説と解釈、評価からなる評論文としての特徴をもち、絵と文を合わせて読むように書かれている。文中に体言止めや語りかけるような表現、感想や評価の言葉等、特徴的な書き方がされている。

#### (2) 児童について

児童は、「感情／生き物はつながりの中に」において尾活型の文章構成をとらえながら筆者の主張を読み取る学習を行った。また、言語活動として生き物に対する筆者の考えと関連する本を読み意見文を書く活動を体験している。その学習において、読み取りの技能として「対比」・「具体」・「抽象」の学習用語を習得し、また自分の考えを表現する力も高まってきた。

しかし、筆者の主張をそのまま自分の考えとするなど、主張に対して深く考えることにおいては課題がある。

また、一人学年であるため、意見を発表する場面な

個に応じた対応が必要である。

### (3) 指導にあたって

第一次では、天気に関わる経験や天気予報についての自分の経験と文章を比較しながら読み興味をもたせるようにしたい。

第二次では、3つの問いと答えの内容やつながりをとらえさせたい。主張とその根拠になる事実のつながりを考えながら要約させたい。

第三次では、図・表・グラフ・写真を使った説明の効果について意見を交流し、読み手として分かりやすかったかどうかを考えさせたい。

## 3 単元の目標

### (1) 国語への関心・意欲・態度

・題材、筆者の考え、文章の書かれ方に興味をもって読んでいる。

### (2) 読むこと

・筆者の主張や主張の根拠として挙げている事実とそのつながりを読み取ることができる。(ウ)

・表、グラフ、図、写真を使った書き方の意図や効果を読み取ることができる。(ウ)

### (3) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

・語と語の関係に気をつけることで、文の意味がとらえやすいことを理解することができる。

(1) イ (オ)

## 4 単元の評価規準

### (1) 国語への関心・意欲・態度

・題材、筆者の考え、文章の書かれ方に興味をもって読もうとしている。

### (2) 読むこと

・筆者の主張や主張の根拠として挙げている事実とそのつながりを読み取っている。(ウ)

・表、グラフ、図、写真を使った書き方の意図や効果を読み取っている。(ウ)

### (3) 言語についての知識・理解・技能

・語と語の関係に気をつけることで、文の意味がとらえやすいことを理解している。(1) イ (オ)

どでは、教師が児童の立場として交流するなどの工夫が必要である。

### (3) 指導にあたって

第一次では、本文を読む前に絵を提示し、絵についての自分の考えをもたせたい。その後、自分の考えと比較しながら本文を読み興味をもたせるようにしたい。

第二次では、絵についての説明と評価の違いを明確にしながら、鳥獣戯画が漫画やアニメの祖であることをとらえさせたい。また、鳥獣戯画が日本の宝であると同時に世界の宝であるという筆者の主張も根拠と関連づけてとらえさせたい。

第三次では、物語や小説、演劇などについて書かれた文章を身の回りにあるものから探して読み、筆者の評価が表れている表現を見つける活動を通して、自分の考えを深めるようにさせたい。

## 3 単元の目標

### (1) 国語への関心・意欲・態度

・絵巻物に興味をもち、文章を読んでいる。

### (2) 読むこと

・筆者がどのようなことを根拠として考えを述べているかを読み取ることができる。(ウ)

・筆者の立場、専門性なども考えて、筆者の主張を読み取ることができる。(ウ)

・筆者の意図と表現の工夫の関連について考えることができる。(ウ)

### (3) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

・文末表現などに着目して読み、読み手への伝わり方の違いについて理解することができる。

(1) イ (オ)

## 4 単元の評価規準

### (1) 国語への関心・意欲・態度

・絵巻物の興味をもち、文章を読もうとしている。

### (2) 読むこと

・筆者がどのようなことを根拠として考えを述べているかを読み取っている。(ウ)

・筆者の立場、専門性なども考えて、筆者の主張を読み取っている。(ウ)

・筆者の意図と表現の工夫の関連について理解している。(ウ)

### (3) 言語についての知識・理解・技能

・文末表現などに着目して読み、読み手への伝わり方の違いについて理解している。(1) イ (オ)

5 単元の指導計画と評価規準

第5学年 教材名 天気を予想する (6時間)

次	時	5年生の学習活動	5年生の評価規準
一	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○天気に関わる経験、天気予報について知っていることなどを発表する。</li> <li>○「天気を予想する」を読み始めて知ったこと、興味をもったことなどについて感想を書き、交流する。</li> <li>○段落構成を確かめる。</li> <li>○単元の学習課題を設定し、見通しをもつ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     筆者の書き方の工夫をとらえ、主張を読み取ろう。                 </div>	関 天気や天気予報について、自分の経験を進んで話し、興味をもって文章を読んでいる。
二	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文章中の3つの問いと答えをとらえる。</li> <li>○1つ目の問いと答え、その理由をとらえる。</li> <li>○筆者が、表・図・写真を用いた意図や効果について考える。</li> </ul>	読 3つの問いと答え、その理由を読み取っている。 読 筆者の考えとその根拠となる事実をとらえ筆者が伝えたかったことを理解している。
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2つ目の問いと答え、その理由をとらえる。</li> <li>○筆者が、グラフを用いた意図や効果について考える。</li> </ul>	言 語と語のまとまりや、接続のしかたについて理解している。
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3つ目の問いと答え、その理由をとらえる。</li> <li>○筆者が、写真を用いた意図や効果について考える。</li> </ul>	
	5 本 時	<ul style="list-style-type: none"> <li>○筆者の主張を、事実と関連させながらとらえる。</li> <li>○筆者の主張と事実のつながりについて、どのように書かれているかとらえる。</li> </ul>	
三	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3つの問いがある文章構成や図・表・グラフ・写真を使った説明の効果について意見を交流する。</li> </ul>	読 文章構成の工夫や表・写真・図・グラフを使った説明の効果について気づいている。

第6学年 教材名 「鳥獣戯画」を読む (6時間)

次	時	6年生の学習活動	6年生の評価規準
一	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○P133の絵を見て感じたことをノートにまとめ自分の考えをもつ。</li> <li>○段落構成を確かめる。</li> <li>○学習課題を確認し、学習の見通しをもつ。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     鳥獣戯画についての筆者の主張を読み取り自分の考えをもとう。                 </div>	関 P133の絵について自分の考えをもち、筆者の考えと比較しながら、興味をもって文章を読んでいる。
二	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○P133の絵についての説明や筆者の評価をとらえる。</li> <li>○鳥獣戯画が、漫画の祖である理由をとらえる。</li> </ul>	読 絵のどの部分を取り上げ、何に着目し、どう評価しているか読み取っている。 読 事実や引用と筆者の主張を区別して読み取っている。
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○P135の絵についての説明や筆者の評価をとらえる。</li> <li>○鳥獣戯画が、アニメの祖である理由をとらえる。</li> </ul>	読 筆者の主張について自分の考えをもつことができる。
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○P133とP135の絵をつないでみることで、絵巻物の特色をとらえることができる。</li> <li>○日本の文化の特色についてとらえることができる。</li> </ul>	言 書き出しや文末表現の工夫について理解している。

	5 本 時	○筆者の主張と理由をとらえる。 ○筆者の主張について世界遺産の基準と比較しながら自分の考えをもつ。	
三	6	○物語や小説、演劇などについて書かれた文章を身の回りにあるものから探して読み、筆者の評価が表れている表現を見つける。	読 筆者の評価が表れている表現をみつけている。

6 本時の指導

(1) 目標

事実と主張のつながりを考えながら要約することができる。

(2) 評価規準

十分満足できる	概ね満足できる	努力を要する児童への支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>中の段落で書かれている事実と主張を順接でつなげ自分の言葉で短くまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事実と主張が逆接でつながっていることをとらえている。</li> <li>中の段落に書かれている事実と主張を順接のつながりでまとめている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>接続語の意味やつながり方について以前学習した内容をふりかえさせる。</li> </ul>

(1) 目標

筆者の主張とその理由を読み取り、自分の考えをもつことができる。

(2) 評価規準

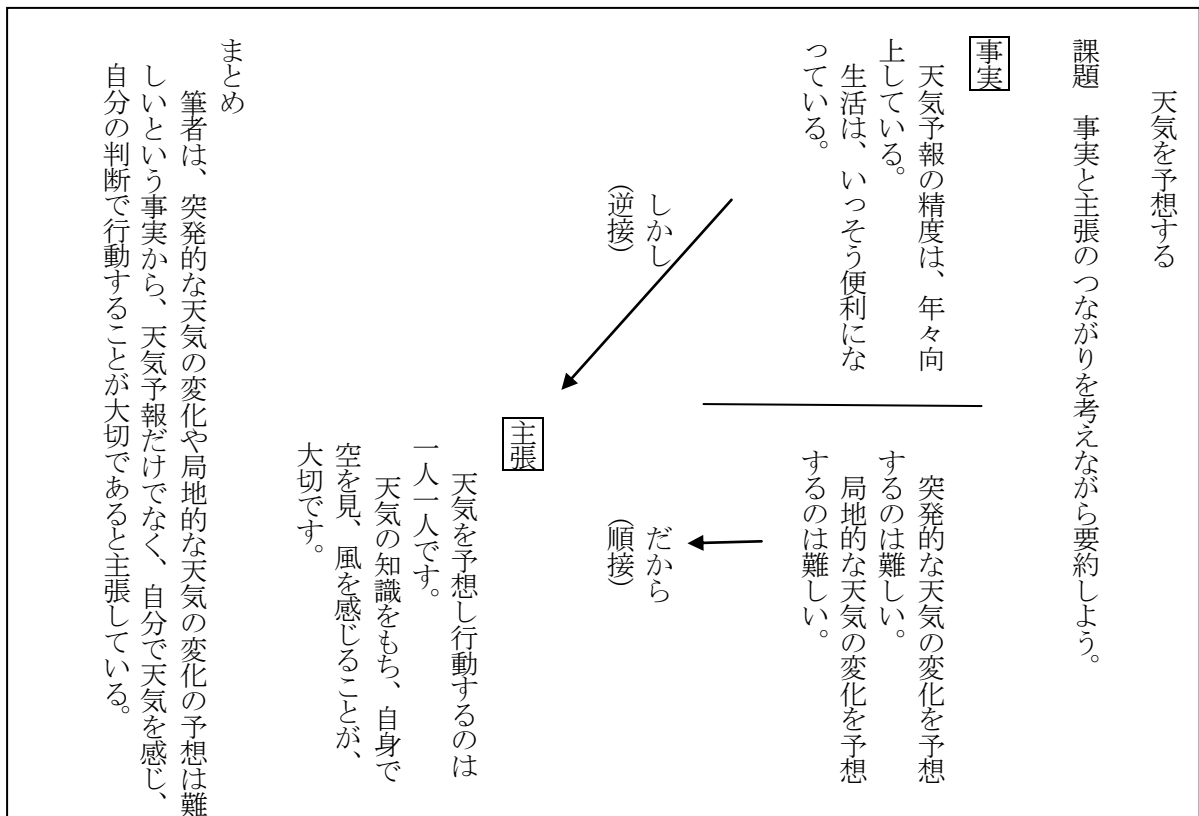
十分満足できる	概ね満足できる	努力を要する児童への支援
<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の主張とその理由を読み取り、2つ以上の世界遺産の登録基準と比較しながら自分の考えを書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆者の主張とその理由を読み取り、世界遺産の登録基準と比較しながら自分の考えを書いている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界遺産の登録基準を複数の中から限定し、筆者の主張と関連がある内容を明確にする。</li> </ul>

(3) 展開

指導上の留意点	学習活動	段階	形態	形態	段階	学習活動	指導上の留意点
<ul style="list-style-type: none"> <li>⑩段落であることを確認する。</li> <li>1, 2文が事実, 3, 4文が主張であることを確認する。</li> </ul>	1 課題の設定 ・学習段落を確認する。  ・事実が書いてある文と筆者の主張が書いてある文に分ける。	導入 7分	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	導入 5分	1 課題の設定 ・学習段落を確認する。  ・鳥獣戯画についての筆者の主張を読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑨段落であることを確認する。</li> <li>人類の宝であると主張していることを確認する。</li> </ul>
	事実と主張のつながりを考えながら要約しよう。					鳥獣戯画が人類の宝であるという主張について自分の考えをもとう。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>事実と主張が逆接でつながっていることを根拠に考えさせる。</li> <li>中のまとまりで学習したことをヒントに考えさせる。</li> </ul>	2 課題解決 ・事実と主張のつながりについて考える。(一人学び)  ・筆者の主張の根拠となる事実が何か読み取る。	展開 3分	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	展開 3分	3 課題解決 ・「人類の宝」という言葉から想像できるものを考える。  ・世界遺産登録の基準について復習する。 ・筆者が、鳥獣戯画を人類の宝であると主張している理由について読み取る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント学習</li> <li>今までの学習を振り返りながら具体的な建造物等を想起し、世界遺産としてまとめる。</li> <li>総合的な時間の学習内容を振り返る。</li> <li>理由が3つあることをとらえる。</li> </ul>

<p>・「筆者は～という事実から～と主張している。」という文型でまとめさせる。</p> <p>・発表した文をもとに、大事な言葉を確認する。</p>	<p>・事実と主張の関係図をもとに課題に対する答えを書く。</p> <p>・まとめを発表する。(学び合い)</p>					<p>・世界遺産の基準と比較しながら筆者の主張について自分の考えを書く。(一人学び)</p>	<p>・筆者の理由と世界遺産登録の基準の共通点から自分の考えをもてるようにする。</p>
<p>まとめの例</p> <p>筆者は、突発的な天気の変化や局地的な天気の変化の予想は難しいという事実から、天気予報だけでなく、自分で天気を感じ、自分の判断で行動することが大切であると主張している。</p>		<p>意見文の例</p> <p>鳥獣戯画は、人類の宝であることに賛成である。世界遺産の登録基準と筆者の理由は、次の2点で共通しているからである。</p> <p>1つ目は、人類の新しい、ものを造る能力をあらわすすぐれた作品だからである。筆者、何にもとらわれない自由な心の持ち主が描いたに違いないと述べている。</p> <p>2つ目は、今も残っている文化の証拠になっているからである。筆者は、鳥獣戯画は漫画やアニメの祖と述べている。</p>					
<p>・ふりかえりを意図して全文を音読する。</p>	<p>4 学習のまとめ</p> <p>・まとめの音読をする。</p> <p>・次の時間の学習内容を確認する。</p>	<p>まとめ5分</p>			<p>まとめ5分</p>	<p>4 学習のまとめ</p> <p>・意見文を発表する。</p>	<p>・教師が感想を述べ、内容と学習態度面を評価し達成感をもたせる。</p>

(4) 板書計画  
5年



「鳥獣戯画」を読む

鳥獣戯画Ⅱ 人類の宝

課題

鳥獣戯画が人類の宝であるという主張について自分の考えをもと  
う。

人類の宝

ピラミッドなどの世界遺産

筆者の理由

- ・ 大昔に生まれた絵であること
- ・ 自由闊達
- ・ 祖先が大切に保存し伝えてくれた

まとめ（意見文）

鳥獣戯画は、人類の宝であることに賛成である。世界遺産の登録  
基準と筆者の理由は、次の二点で共通しているからである。

一つ目は、人類の新しい、ものを造る能力をあらわすすぐれた作  
品だからである。筆者、何にもとらわれない自由な心の持ち主が描  
いたに違いないと述べている。

二つ目は、今も残っている文化の証拠になっているからである。  
筆者は、鳥獣戯画は漫画やアニメの祖と述べている。

## 観察シート（5年「天気を予想する」）

- 1 目指す児童像
  - ・ 叙述を根拠に文章の内容を正確に理解できる子ども
  - ・ 文章構成や展開に沿って全体を捉えながら、構造的に読み取ることができる子ども
- 2 身につけさせたい読解力
  - ・ 事実と意見・感想の述べ方の違いや関連の特徴に気がつくことができる。
- 3 学習用語（指導事項）
  - ・ 事実 ・ 意見（主張） ・ 要約 ・ 接続語（順接、逆接）
- 4 学習展開の工夫
  - ・ 接続語を削除する教材加工を行う。
  - ・ 事実と主張のつながりを関係図でまとめる。
  - ・ 関係図でとらえた内容を文章でまとめまる。
- 5 発問

意図	具体的な発問	授業の様子
事実と主張のつながりをとらえる。	□には、「しかし」と「だから」のどちらの接続語が入りますか。	
筆者の主張を支える事実を読み取る。	筆者の主張を支える事実は何ですか。中の段落を振りかえってまとめましょう。 (接続語が「だから」となるように、まとめましょう。)	
課題に対する答えを文章でまとめる。	事実と主張の関係図をもとに課題に対する答えをまとめましょう。 文型は、筆者は、～という事実から、～と主張している。	

## 6 その他（反省的実践に基づいた授業全般について）

観察シート（6年『鳥獣戯画』を読む）

- 1 目指す児童像
  - ・課題や読み取った内容に対して自分の感想・意見をもつことができる子ども
- 2 身につけさせたい読解力
  - ・筆者の主張に対して、自分の立場や考えを述べるができる。
- 3 指導事項（学習用語）
  - ・主張 ・意見文
- 4 学習展開の工夫
  - ・世界遺産について学習した内容を活用する。
  - ・世界遺産との比較で意見文を書く。

5 発問

意図	具体的な発問	授業の様子
今までの習得事項を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「人類の宝」という言葉を聞いてどんなことをイメージしますか。</li> <li>・世界遺産に登録される基準はなんですか。</li> </ul>	
筆者の主張の理由を読み取る。	鳥獣戯画が人類の宝である理由は何ですか。	
筆者の主張に対して自分の考えをもつ。	筆者の主張に賛成ですか、反対ですか。世界遺産の登録基準を参考にしながら自分の考えを述べましょう。	

6 その他（反省的実践に基づいた授業全般について）